

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市民プラザ		
管理者担当課	(株)新潟ビルサービス	指定期間	2019年（平成31年）4月1日 ~ 2024年（令和6年）3月31日
所在地	中央区地域課		
根拠法令	中央区西堀通6番町866番地 NEXT21ビル6階		
施設概要	新潟市民プラザ条例		
施設概要	平成5年5月設置（NEXT21オープンと同時） 専有延床面積 1,584㎡ ホール（538㎡、最大客席数540）、ミニギャラリー（58㎡）、楽屋3室、控え室、事務室 【参考】NEXT21の施設概要 鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上2階、地下3階建、地下駐車場143台 敷地面積、建築面積、延床面積37,423㎡ 新潟市民プラザのほか、事務所、店舗、スポーツクラブ、銀行、派出所などで構成		

施設設置目的
市民文化の向上及び地域の発展に資することを目的とする。
管理・運営に関する基本理念、方針等
安全・安心な施設運営と公平・平等な市民サービスの提供を基本とし、①市民文化向上に資するよう、各種文化イベント、講演会、展示会、学会、コンサート等の利用に供し、②地域の発展に資するよう、各種イベントの開催場所として、多くの来館者を集め、賑わいの創出に努めることを基本方針とします。

令和5年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	基準稼働率の達成	ホール70.2%以上/年 ミニギャラリー-88.1%以上/年	ホール71.1% ミニギャラリー-82.1%	C	ミニギャラリーは1～3月の稼働率が低く、全体の評価指標を下げた。冬場の稼働率を上げる取り組みを期待したい。
	主催者向けサービスでの満足度	各項目で「満足」以上が95%以上 (①職員の対応、②職員の技術力)	① 100.0% ② 100.0%	A	アンケートの内容からも、技術力の高さや親切丁寧な対応に感謝する声が多く、職員の対応を評価する。
	新規利用の開拓	新規利用35件以上/年(対前年度利用)	32件	C	新規利用の開拓のため、営業活動に取り組むこと
	広報の充実	ホームページアクセス件数40,000件以上/年	46,746件	A	利用者促進のためのYouTube動画作成やFacebookでの広報活動を評価する。
財務	市の歳入の安定確保	使用料収入9,000,000円以上/年	9,604,227円	A	ホール稼働率の上昇や商業利用件数の増加により、目標比106.7%の実績を評価する。
業務	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	常時、危機管理責任者を配置し、その指導のもと防災・避難訓練を年1回以上実施	合同防災訓練管理組合(2回) プラザ独自(1回)	B	
	PDCAマネジメントの実践	月次報告書で実践内容を市へ報告	毎月報告書提出	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適正に遵守	B	
人材	職員研修の実施	事務・技術職員とも外部・内部研修を行い、研修成果を確認し、市へ報告すること。	機会ある毎に参加	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適正に遵守	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

満足度、広報の充実、使用料収入については目標を達成したが、稼働率(ミニギャラリー)及び新規利用の開拓については未達成となった。未達成であった項目に関しては、さらなる営業活動を積極的におこなうことや、ミニギャラリーの周知などを図り、目標を達成できるように努める。ここ数年続いた、新型コロナの影響はほとんどなく、新型コロナによる催事キャンセルは0件であった。使用料収入に関しては、前年度より稼働率(ホール)も増加し、それにともない使用料収入も前年度との比較で約437千円、商業利用件数も17件→20件とどちらも増加し、コロナ禍前の水準まで回復できたと考えられる。広報の充実に関しては、自粛していた催事の再開や新規で始めた自主事業の広報を行った結果、大幅に達成できた。また満足度に関しては、継続して高評価を得ており、引き続き利用者への丁寧な説明と接客を心がけ高評価を獲得できるよう努める。業務項目・人材項目も毎年達成しており、今後も新潟市民プラザの指定管理者として適切な対応・適正な遵守に努め、安心安全な施設管理をおこなっていく。

所管課による総合評価(所見)

ホール稼働率の上昇や商業利用件数の増加により、「使用料収入」について目標達成したことを評価する。また「主催者向けサービスでの満足度」では、職員の対応、技術力について、すべてのアンケートで「満足」以上の回答を得ており、日ごろの職員の対応を評価するとともに、引き続き、丁寧な対応により、継続して利用してもらえる施設となるよう努めていただきたい。「ミニギャラリーの稼働率」及び「新規利用の開拓」については未達成となったが、ミニギャラリー活用方法の提案や、さらなる広報の充実に努め、稼働率上昇及び新規利用件数の増加に努めていただきたい。今後も、施設利用者のニーズを踏まえた満足度の高い文化事業を提供し、賑わい創出に努めるとともに、市民文化の向上と地域の発展に貢献することを期待する。